

頼成一 せいのち 國文學者。明治二十四年八月二十一日廣島縣生乳（一八九一）。號標注。

編譯書『近古史談鈔』（編、昭和七年十月二十五日帝國書院）、『讀日本外史』全二冊（編著、上卷、下卷、昭和十一年九月十四日章華社）、『日本外史鈔』（編、訂正、昭和十一年十月十一日帝國書院）、頼山陽著『日本外史』全五冊（譯、昭和十二年十一月一日一十五年四月十五日岩波書店「岩波文庫」）、頼静子著『梅鷲歌文鈔』（編、昭和十六年八月二十日婦女界社）、『頼山陽詩抄』（伊藤正吉二共譯註、昭和十九年九月十五日岩波書店「岩波文庫」）、『改訂日本外史』全二冊（頼准勤共訳、昭和五十一年九月十六日一五十六年十一月十六日岩波書店「岩波文庫」）等。

